

第 48 回伝統建築文化推進協議会

定例会 議事録

平成 28 年 1 月 18 日 (月)

於 中目黒

PM. 7:00~8:30

1. 会員状況報告

狩野会員が交通事故に遭われ、郡山の太田総合病院に入院中。退院は 3 月頃になる予定とのこと。速やかな快癒をお祈り申し上げます。

2. 例会議題

-1. 「都耐協の経緯と木造 4 階建て旅館の耐震診断について」について (末延会員)

・都耐協の経緯

各基礎自治体が行っている、耐震診断の相談を東京都へ相談された場合の窓口として都耐協 (東京都木造住宅耐震診断登録事務所協議会) は設置された。もう 10 年近く続き、登録は約 500 社ほどになった。東京都まちづくりセンターのホームページに登録への案内がある。

活動は都庁などで行う一般の方々を対象とした無料耐震相談会と構造の先生の講演を年 2 回開いている。それから泊まり込み親睦会など。

必ずしも都耐協の会員であることが自治体の耐震診断の補助が出るというわけではない。従来通り、各区や市町村の判断による。

近年は国の制度も始まり、これは木造も含め、RC、S、SRC のそれぞれの登録制度ができた。現在会員となり、登録するためにはこの国の講習会を受けることが前提となった。

・木造 4 階建て旅館の耐震診断

-2. 狩野会員のお見舞いについて

・病院まで見学がてらお見舞いに伺う計画をたてる。日程の連絡は後日田代から行う。

